

福島医発第 2192 号
平成 26 年 11 月 8 日

各 医 師 会 長 殿

福島県医師会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定における DR (FPD) 写真及び
CR 写真の取扱い等について」の一部改正について

標記の件につきまして、厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長より日本医師会を通じて通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本件は、専門家等による検討により、じん肺健康診断等において適正に使用することができ
る撮像表示条件が一部変更されたことから、じん肺健康診断等に用いるエックス線写真が
DR (FPD) 写真である場合の留意事項等下記のとおりに改めたというものです。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 撮像表示条件等の追加について

「じん肺健康診断等のための DR 撮像表示条件」及び「DR 撮像表示条件確認表」におい
て、「島津製作所」にかかる撮像表示条件等について、以下の画像処理条件を拡張及び追加
する。

(1) 周波数強調パラメータの適用範囲の拡張

「島津製作所③」で示す画像処理条件について、従来のものより周波数強調パラメータ
の適用範囲を拡張しても、従来のもので撮影した DR (FPD) 写真と比較して鮮鋭性は同
程度であることが判明したことから、撮像表示条件について別添のとおり周波数強調パ
ラメータの適用範囲を拡張する。

(2) 画像処理条件の追加

「島津製作所④」で示す画像処理条件について、従来のもので撮影した DR (FPD) 写
真と比較して鮮鋭性は同程度であることが判明したことから、撮像表示条件について別
添のとおり、画像処理条件を追加する。

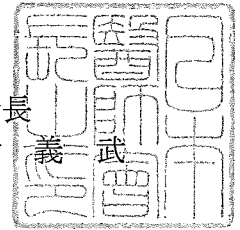
2. その他留意事項

上記 1 以外の撮像表示条件については変更がないことから、これらの条件で撮影された
DR (FPD) 写真及び CR 写真については、従前の確認表を用いても差支えないこと。

日医発第794号（地Ⅱ125）
平成26年 11月 4日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横 倉 義 武



「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定におけるDR（FPD）
写真及びCR写真の取扱い等について」の一部改正について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定におけるDR（FPD）写真及びCR写真の取扱い等について」の一部改正について、別添のとおり厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長より、本職宛に周知、協力方の依頼がありました。

本件は、専門家等による検討により、じん肺健康診断等において適正に使用することができる撮像表示条件が一部変更されたことから、じん肺健康診断等に用いるエックス線写真がDR（FPD）写真である場合の留意事項等を下記のとおり改めたというものです。

つきましては、本件の趣旨をご理解の上、貴会会員等に対する周知方につきまして貴職のご高配をお願い申し上げます。

記

1. 撮像表示条件等の追加について

「じん肺健康診断等のためのDR撮像表示条件」及び「DR撮像表示条件確認表」において、「島津製作所」にかかる撮像表示条件等について、以下の画像処理条件を拡張及び追加する。

(1) 周波数強調パラメータの適用範囲の拡張

「島津製作所③」で示す画像処理条件について、従来のもより周波数強調パラメータの適用範囲を拡張しても、従来のもので撮影したDR（FPD）写真と比較して鮮鋭性は同程度であることが判明したことから、撮像表示条件について別添のとおり周波数強調パラメータの適用範囲を拡張する。

(2) 画像処理条件の追加

「島津製作所④」で示す画像処理条件について、従来のもので撮影したDR（FPD）写真と比較して鮮鋭性は同程度であることが判明したことから、撮像表示条件について別添のとおり、画像処理条件を追加する。

2. その他留意事項

上記1以外の撮像表示条件については変更がないことから、これらの条件で撮影されたDR（FPD）写真及びCR写真については、従前の確認表を用いても差し支えないこと。



基安労発 1021 第 1 号
平成 26 年 10 月 21 日

都道府県労働局労働基準部長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長
(契 印 省 略)

「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定における DR(FPD)写真及び
CR 写真の取扱い等について」の一部改正について

じん肺法（昭和 35 年法律第 30 号）に基づき、じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定（以下「じん肺健康診断等」という。）においては、エックス線写真を用いることとされている。

エックス線写真に関して、デジタル写真である「半導体平面検出器を搭載した一般撮影装置による写真」（以下「DR(FPD)写真」という。）及び Computed Radiography による写真（以下「CR 写真」という。）については、平成 22 年 6 月 24 日付け基安労発 0624 第 1 号「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定における DR(FPD)写真及び CR 写真の取扱い等について」において、その留意事項等を示しているところである。

今般、企業より、新たにじん肺健康診断等において適正に使用することができる撮像表示条件及びじん肺等級付け機器を専門家により検討したとの報告があり、その内容を中央じん肺診査医会で検討したところ、妥当と認められたため、じん肺健康診断等に用いるエックス線写真が DR (FPD) 写真である場合の留意事項等下記のとおり改めることとしたので、その実施及び貴管下の関係医療機関への周知につき遺憾なきを期せられたい。

記

1 撮像表示条件等の追加について

じん肺健康診断等において、DR (FPD) 写真を用いる場合の各種条件を示した「じん肺健康診断等のための DR 撮像表示条件」及び「DR 撮像表示条件確認表」において、「島津製作所」にかかる撮像表示条件について、以下の画像処理条件を拡張及び追加する。

(1) 周波数強調パラメータの適用範囲の拡張

「島津製作所③」で示す画像処理条件について、従来のものより周波数強調度パラメータの適用範囲を拡張しても、従来のもので撮影した DR (FPD) 写真と比較して鮮鋭性は同程度であることが判明したことから、撮像表示

条件について別添のとおり周波数強調パラメータの適用範囲を拡張する。

(2) 画像処理条件の追加

「島津製作所④」で示す画像処理条件について、従来のもので撮影した DR (FPD) 写真と比較して鮮鋭性は同程度であることが判明したことから、撮像表示条件について別添のとおり画像処理条件を追加する。

2 その他留意事項

上記 1 以外の撮像表示条件については変更がないことから、これらの条件で撮影された DR (FPD) 写真及び CR 写真については、従前の確認表を用いても差し支えないこと。

じん肺健康診断等のためのDR撮像表示条件（拡張分）

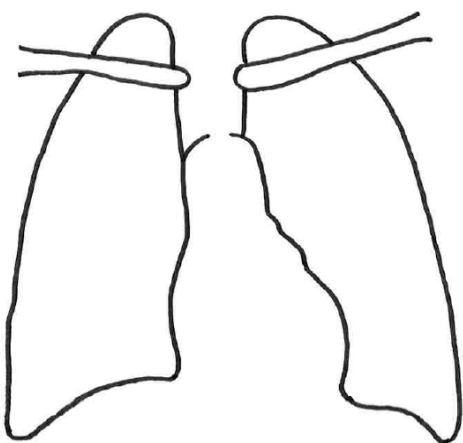
（旧）

島津製作所③	パラメータ	撮像表示条件
	GA（回転量）	0.9～1.0
	GS（階調シフト）	-0.2～-0.1
	RN/MRB（周波数ランク）	4/C
	RE/MRE（周波数強調度）	0/0
	CRF（鮮鋭度フィルター）	F
	DRN/MDB	2/A
	DRT/MDT	B/B
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6

（新）

島津製作所③	パラメータ	撮像表示条件
	GA（回転量）	0.9～1.0
	GS（階調シフト）	-0.2～-0.1
	RN/MRB（周波数ランク）	4/C
	RE/MRE（周波数強調度）	0.0～0.3
	CRF（鮮鋭度フィルター）	F
	DRN/MDB	2/A
	DRT/MDT	B/B
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6

G1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F



表示場所： 可変

表示例：

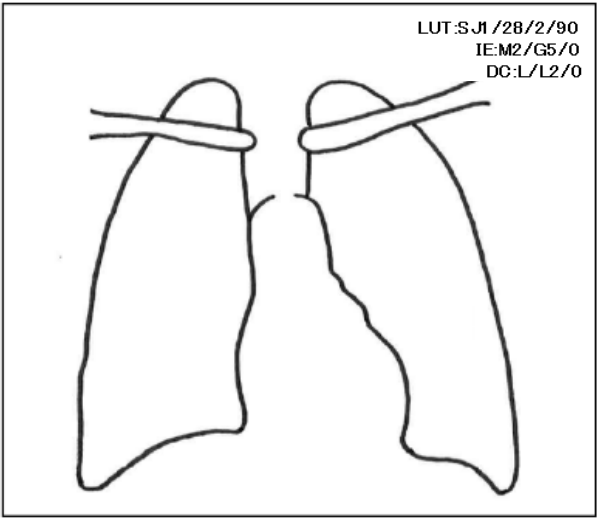
例えば写真左上部などに

「G1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F」などと表示され、
「G (GA) E#1.6 (GS) R (RN) R (RE) D2B (DRE) (CRF)」
に対応する。

GAは0.9～1.0、GSは-0.1～-0.2、
DREは0.0～0.6の幅で表示される。

じん肺健康診断等のためのDR撮像表示条件（追加分）

島津製作所④	パラメータ	撮像表示条件
	Cont（回転量）	25～28
	Bright（階調シフト）	2～9
	IEB（周波数ランク）	M2
	IEE（周波数強調度）	0～30
	DCB	L
	DCT	L2
	DCE	0～60



表示場所： 可変

表示例：
例えば写真右上部などに
LUT:SJ1/28/2/90
IE:M2/G5/0
DC:L/L2/0
などと表示され、
LUT:SJ1/28(Cont)/2(Bright)/90
IE:M2(IEB)/G5/0(IEE)
DC:L(DCB)/L2(DCT)/0(DCE)
に相当する。
Cont は 25～28、Bright は 2～9、IEE は 0～30、DCE
は 0～60 の幅で表示される。

じん肺健康診断等のための DR (FPD) 撮像表示条件確認表（拡張及び追加分）

メーカー	パラメータ	撮像表示条件	申請者の撮像表示条件
島津製作所③	GA (回転量)	0.9～1.0	
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C	
	RE/MRE (周波数強調度)	0.0～0.3	
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F	
	DRN/MDB	2/A	
	DRT/MDT	B/B	
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6	
島津製作所④	Cont (回転量)	25～28	
	Bright (階調シフト)	2～9	
	IEB (周波数ランク)	M2	
	IEE (周波数強調度)	0～30	
	DCB	L	
	DCT	L2	
	DCE	0～60	

	基安労発0624第1号
	平成22年6月24日
一部改正	基安労発1216第1号
	平成22年12月16日
一部改正	基安労発0926第3号
	平成23年9月26日
一部改正	基安労発1211第1号
	平成24年12月11日
一部改正	基安労発0402第1号
	平成25年4月02日
一部改正	基安労発0701第1号
	平成25年7月1日
一部改正	基安労発0918第1号
	平成25年9月18日
一部改正	基安労発1021第1号
	平成26年10月21日

都道府県労働局労働基準部長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長

じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定における DR(FPD)写真及び CR 写真の
取扱い等について

じん肺法（昭和35年法律第30号、以下「法」という。）に基づき、じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定（以下「じん肺健康診断等」という。）においては、エックス線写真を用いることとされている。

エックス線写真に関して、デジタル写真である「半導体平面検出器を搭載した一般撮影装置による写真」（以下「DR(FPD)写真」という。）については、平成19年11月16日付け基安労発第1116001号「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定における DR(FPD)写真の取扱い等について」において、Computed Radiography による写真（以下「CR 写真」という。）については、平成21年10月1日付け基安労発第1001第1号「じん肺健康診断及びじん肺管理区分決定における CR 写真の取扱い等について」において、その留意事項等を示している

ころである。

今般、専門家による検討により、従来示してきた撮像表示条件に加え、肺がん等の検出に適したダイナミックレンジ圧縮処理を加えた条件においても、DR(FPD)写真及びCR写真をじん肺健康診断等において適正に使用することができるとの結果が得られたことから、じん肺健康診断等に用いるレントゲン写真がDR(FPD)写真及びCR写真である場合の留意事項等を下記のとおり示したので、その実施及び貴管下の関係医療機関への周知につき遺憾なきを期せられたい。

なお、平成19年11月16日付け基安労発第1116001号及び平成21年10月1日付け基安労発第1001第1号は、平成22年6月23日をもって廃止することとする。

記

第1 DR(FPD)写真及びCR写真の各種条件について

じん肺健康診断等において、DR(FPD)写真及びCR写真を用いて検査を行う場合の当該写真の各種条件については、別紙「DR(FPD)撮像表示条件確認表」、別紙「CR撮像表示条件確認表」に定めるところによること。DR(FPD)写真については、別添「じん肺健康診断等のためのDR(FPD)撮像表示条件」の内容も踏まえること。

第2 DR(FPD)写真及びCR写真によるじん肺管理区分決定の審査について

地方じん肺診査医は、じん肺管理区分の決定の申請にDR(FPD)写真及びCR写真が添付されていた場合には、以下に定めるところにより審査を行うこと。

- 1 審査を行う前に、提出されたDR(FPD)写真及びCR写真について、次の事項を確認すること。また、第1に示したDR(FPD)写真及びCR写真の各種条件を満たしていること。
 - (1) 全肺野の細部まで十分に読影が可能であること。
 - (2) 適正な濃度とコントラストであること。
 - (3) 陰影が強調されすぎていないこと。
- 2 1の確認に際し、必要がある場合には、法第40条第1項の規定に基づき、提出されたDR(FPD)写真及びCR写真の撮影を行った医療機関又は医師に対し、当該写真の撮影条件又は画像処理条件等について質問を行うこと。
- 3 DR(FPD)写真及びCR写真によるじん肺のエックス線写真の像の区分の判定は、別紙「DR(FPD)撮像表示条件確認表」及び別紙「CR撮像表示条件

確認表」において、比較読影に用いた写真として、「じん肺標準エックス線写真集」（平成 23 年 3 月）電子媒体版が選択されている場合は「じん肺標準エックス線写真集」（平成 23 年 3 月）フィルム版を、「じん肺標準エックス線フィルム」（昭和 53 年）が選択されている場合は従来どおり「じん肺標準エックス線フィルム」（昭和 53 年）を用いて行うこと。

- 4 じん肺管理区分の決定の審査を行う際の DR (FPD) 写真及び CR 写真の適正な条件については、別紙「DR (FPD) 撮像表示条件確認表」及び別紙「CR 撮像表示条件確認表」に定める条件とし、これ以外の条件による DR (FPD) 写真及び CR 写真の審査は適正ではないこと。
- 5 別紙「DR (FPD) 撮像表示条件確認表」及び別紙「CR 撮像表示条件確認表」に定める条件によらない DR (FPD) 写真及び CR 写真が提出された場合であって、当概写真では審査が困難である場合には、法第 13 条第 3 項の規定に基づき、検査実施命令又は物件提出命令を行い、適正な条件によるエックス線写真により管理区分の決定の審査を行うこと。

第 3 その他

今後、新たにじん肺健康診断等に用いるデジタル写真の条件を作成する場合については、「じん肺健康診断等への DR (FPD) の使用に関する検討会報告書（中央労働災害防止協会 平成 19 年 10 月）」を参考とすることとしているので留意すること。

（今後、別紙に掲げるメーカー以外の者等から DR (FPD) 写真及び CR 写真等の撮像表示条件についての問い合わせがあった場合には、本省に問い合わせるよう指導されたい。）

じん肺健康診断等のための DR(FPD) 撮像表示条件

1 撮影条件:

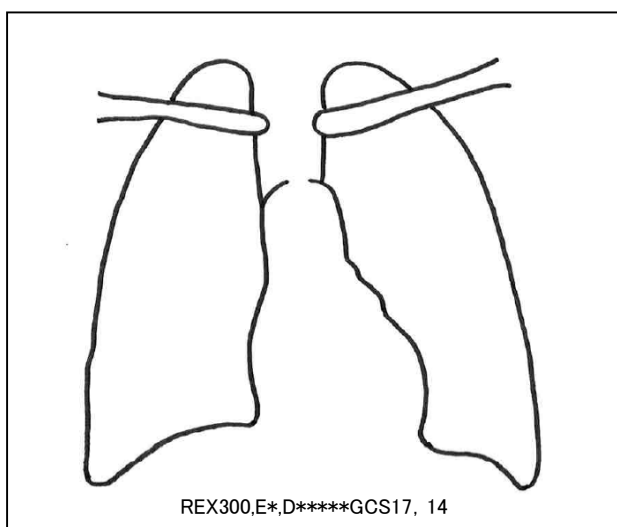
電圧	110～140 [kV]
焦点被写体間距離	180～200 [cm]
出力サイズ	ライフサイズ (半切または大角フィルム)
撮影倍率	等倍撮影 (縮小撮影は認めない)
撮影条件表示	出力フィルムに「メーカー毎画像処理条件」が分かるように表示すること (メーカー毎に後述)
グリッド	限定しない (じん肺診査ハンドブックのグリッドの条件にも制約されない)
空間分解能	限定しない

2 画像処理条件(一般的表記):

階調処理	肺野部の最高濃度を 1.6～2.0 程度とすること
周波数処理	マルチ周波数等処理を行わないこと

3 メーカー毎画像処理条件 (50 音順):

	パラメータ	撮像表示条件
キヤノン①	E	*あるいは1
	D	*****
	対応濃度 (GCS に続く数値)	17～20
	コントラスト (上記に続く数値)	14～17



表示場所: 可変

表示例:

例えば写真中央下部などに

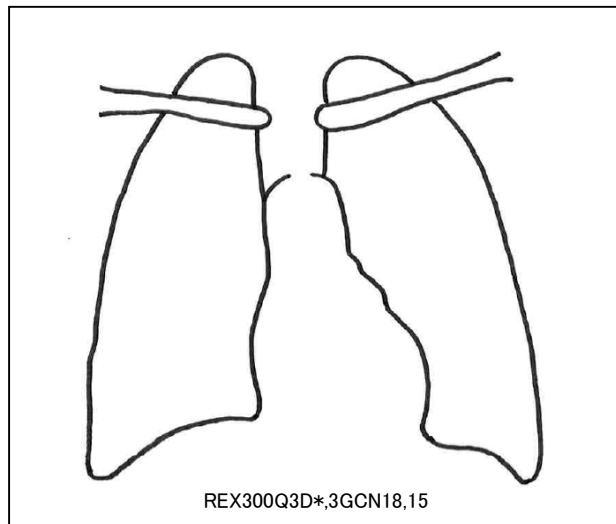
「REX300, E*, D***** GCS17, 14」などと表示される。

REX に続く数値は条件には関係なく,

E は*あるいは1, D は*****と表示され,

GCS の後は 17～20, 14～17 の幅で表示される。

キャノン②	パラメータ	撮像表示条件
	強調度	OFF
	強調周波数	OFF
	ノイズ低減	OFF
	ダイナミックレンジ調整 (高濃度)	OFF
	ダイナミックレンジ調整 (低濃度)	0～3
	対応濃度	17～20
	コントラスト	14～17



表示場所: 可変

REX に続く数値は条件に関係なく Q3 は固定。

ダイナミックレンジ圧縮(低濃度)を

使用する場合には D に続いて

.1、.2、*.3 などと表示され、

GCN の後は 17～20、14～17 の幅で表示される。

表示例:

例えば写真下部などに

「REX300Q3GCN17,14」

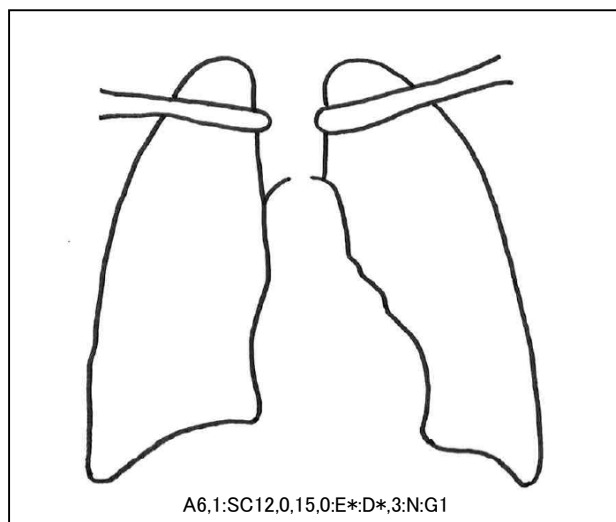
「REX300Q3D*,1GCN17,14」

「REX300Q3D*,2GCN18,15」

「REX300Q3D*,3GCN17,15」

などと表示される。

キャノン③	パラメータ	撮像表示条件
	強調度	OFF
	強調周波数	OFF
	ノイズ低減	OFF
	ダイナミックレンジ調整 (高濃度)	OFF
	ダイナミックレンジ調整 (低濃度)	0～3
	輝度	13～10
	コントラスト	14～17



表示場所: 可変

表示例:

例えば写真下中央部などに

「A6,1:SC12,0,15,0:E*:D*,3:N:G1」などと

表示される。

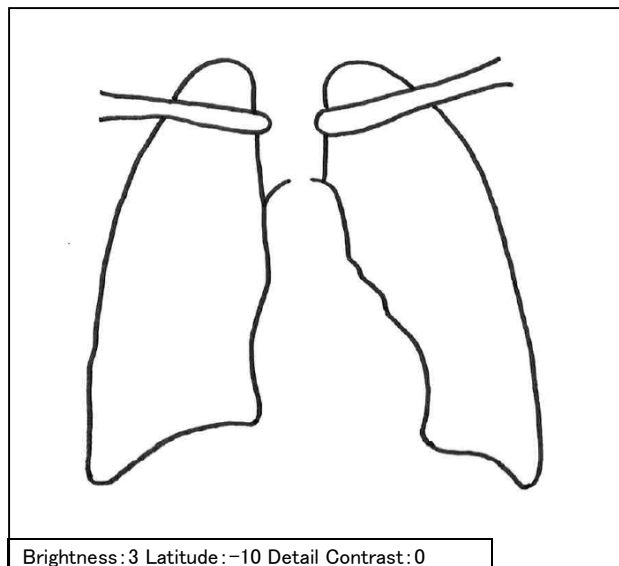
SC に続く数字が輝度、その2つ後に

コントラストが表記される。

ダイナミックレンジ圧縮(低濃度)は、

D*,の後に数字が表示される。

ケアストリーム ヘルス	パラメータ	撮像表示条件
	Brightness	(下記)
	Latitude	
	Detail Contrast	



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部などに

Brightness:3 Latitude:-10 Detail Contrast:0

のように表示される。

ここで表示されるパラメータは

ア～キのいずれかでなくてはならない。

ア Brightness:3 Latitude:-10～-7 Detail Contrast:0

イ Brightness:3 Latitude:-7 Detail Contrast:-1

(イは DR 圧縮・非圧縮とも可)

ウ Brightness:3 Latitude:-7 Detail Contrast:-2

エ Brightness:3 Latitude:-6 Detail Contrast:0

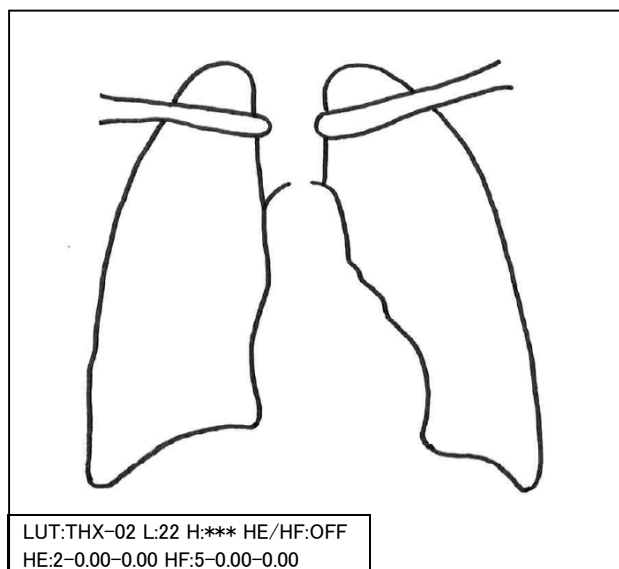
オ Brightness:3 Latitude:-10～-8 Detail Contrast:1

カ Brightness:3 Latitude:-10 Detail Contrast:2

キ Brightness:3 Latitude:-4 Detail Contrast:-1

(キは DR 圧縮のみ可)

コニカミノルタ①	パラメータ	撮像表示条件
	肺野濃度 (H)	1.6～1.8
	周波数強調度 (HF)	0.0
	周波数強調タイプ (HF)	OFF
	LUT	THX-2



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部などに

検査日時

患者氏名 性別

生年月日 患者 ID

LUT:THX-02 L:22 H:*** HE/HF:OFF

HE:2-0.00-0.00 HF:5-0.00-0.00

のように表示される。

ここで、LUT:の後が LUT の種別を (THX-02 で固定)、

H:の後の***が肺野濃度の 100 倍の数値を示す。

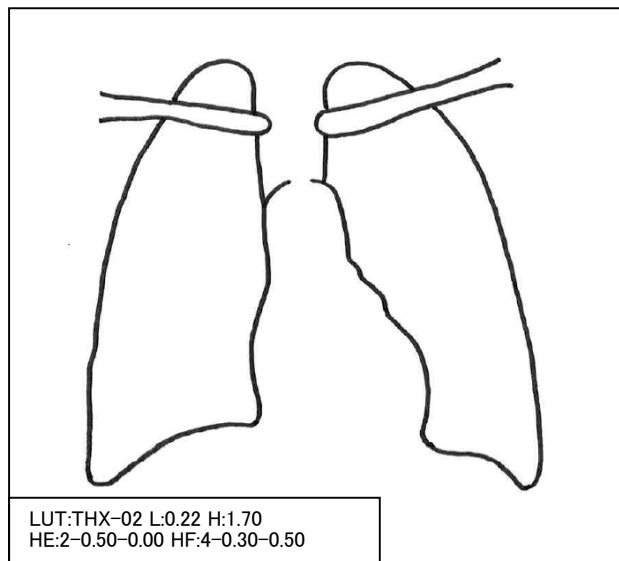
他の数値については、HE/HF は OFF、

HE および HF の値は*-0.00-0.00(*は任意)

でなくてはならない。

なお、L:の後は中央濃度の 100 倍の数値を示す。

コニカミノルタ②	パラメータ	撮像表示条件
	肺野濃度 (H)	1.6～1.8
	HE タイプ	HE-STANDARD2
	HE 強調度 (低濃度側強調)	0.0～0.50
	HE 強調度 (高濃度側強調)	0.00
	HF タイプ	HF-STANDARD4
	HF 強調度 (低濃度側強調)	0.00～0.30
	HF 強調度 (高濃度側強調)	0.00～0.50
	LUT	THX-2



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部などに

検査日時

患者氏名 性別

生年月日 患者 ID

LUT:THX-02 L:0.22 H:1.70

HE:2-0.50-0.00 HF:4-0.30-0.50

のように表示される。

ここで、LUT:の後が LUT の種別を示す。

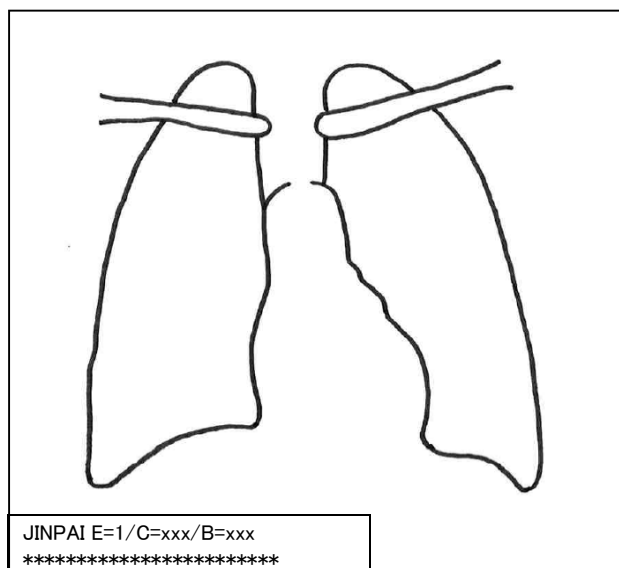
H:の後の 1.70 が肺野濃度の数値を示す。(※)

HE および HF の値は、それぞれタイプ-低濃度側強調-高濃度側強調の順で表示される。

なお、L:の後は中央陰影の濃度を示す。(※)

(※) 2011 年 4 月以前の製品においては、
100 倍の数値で示される。

コニカミノルタ③	パラメータ	撮像表示条件
	Contrast (C)	119～130
	Brightness (B)	152～157
	Edge (E)	1



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部に

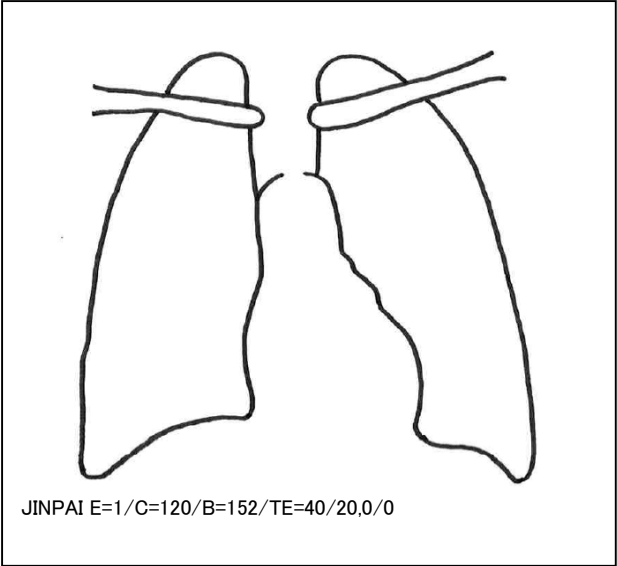
「JINPAI E=1 / C=119 / B=152」

などと表記される。

C は 119～130, B は 152～157 の幅で表示され、

E は 1 と表示される。

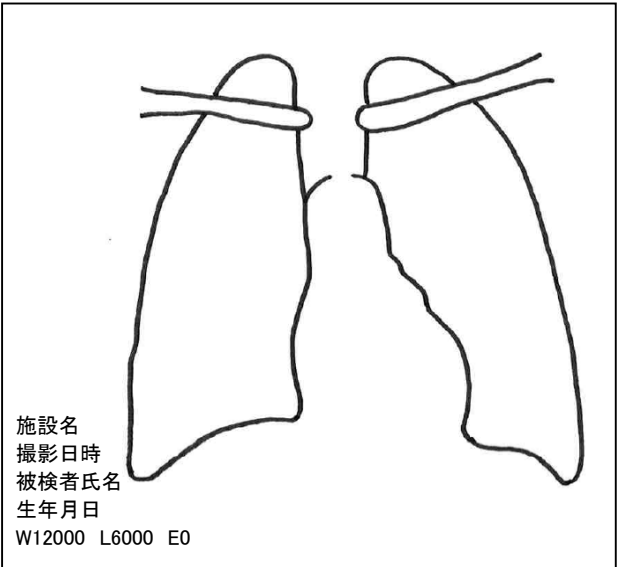
コニカミノルタ④	パラメータ	撮像表示条件
	Contrast (C)	119～130
	Brightness (B)	152～157
	Edge (E)	1
	Tissue Equalization (TE)	0～40／0～20, 0／0



表示場所： 可変

表示例：
 例えば写真左下部に
 「JINPAI E=1/C=120/B=152/TE=40/20,0/0」
 などと表記される。
 C は 119～130, B は 152～157 の幅で表示され、
 E は 1 と表示される。
 TE は、0～40/0～20,0/0 と表示される。

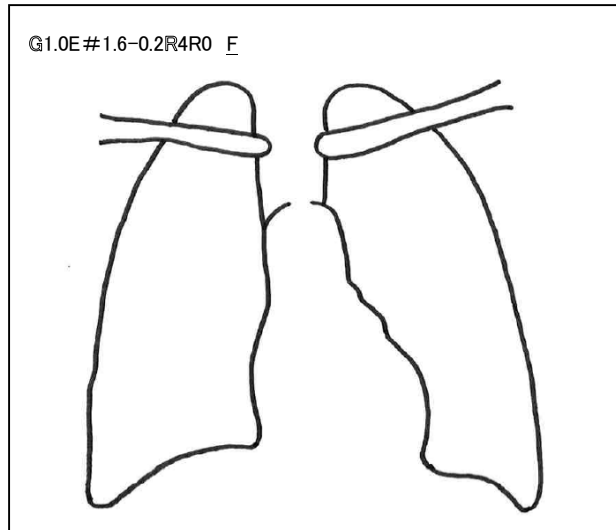
島津製作所①	パラメータ	撮像表示条件
	W	11500～12500
	L	6000～6500
	E	0



表示場所： 写真左下部

表示例：
 例えば「W12000 L6000, E0」などと出力される。
 W は 11500～12500, L は 6000～6500 の幅で
 表示され、E は 0 と表示される。

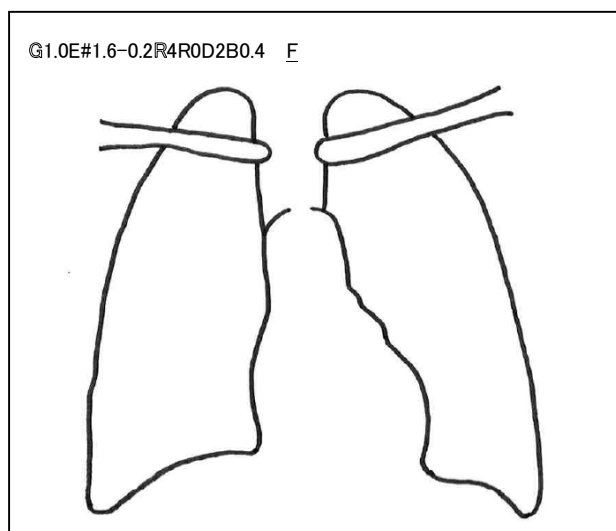
島津製作所②	パラメータ	撮像表示条件
	GA (回転量)	0.9～1.0
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1
	RN (周波数ランク)	4
	RE (周波数強調度)	0
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F



表示場所： 可変

表示例：
例えば写真左上部などに
「G1.0E#1.6-0.2R4R0 F」
などと表示され、
「G(GA)#1.6(GS)R(RN)R(RE) (CRF)」
に対応する。
GA は 0.9～1.0、GS は-0.1～-0.2 の幅で
表示される。

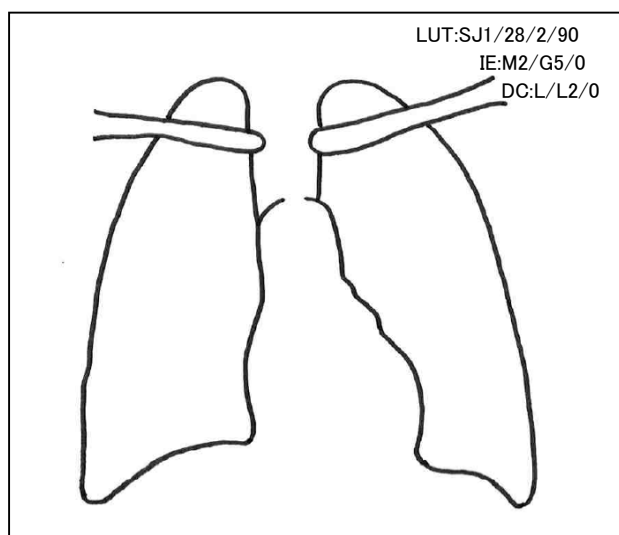
島津製作所③	パラメータ	撮像表示条件
	GA (回転量)	0.9～1.0
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C
	RE/MRE (周波数強調度)	0.0～0.3
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F
	DRN/MDB	2/A
	DRT/MDT	B/B
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6



表示場所： 可変

表示例：
例えば写真左上部などに
「G1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F」などと表示され、
「G(GA)E#1.6(GS)R(RN)R(RE)D2B(DRE) (CRF)」
に対応する。
GA は 0.9～1.0、GS は-0.1～-0.2、
DRE は 0.0～0.6 の幅で表示される。

島津製作所④	パラメータ	撮像表示条件
	Cont(回転量)	25～28
	Bright(階調シフト)	2～9
	IEB(周波数ランク)	M2
	IEE(周波数強調度)	0～30
	DCB	L
	DCT	L2
	DCE	0～60



表示場所: 可変

表示例:

例えば写真右上部などに

LUT: SJ1/28/2/90

IE: M2/G5/0

DC: L/L2/0

などと表示され、

LUT: SJ1/28(Cont)/2(Bright)/90

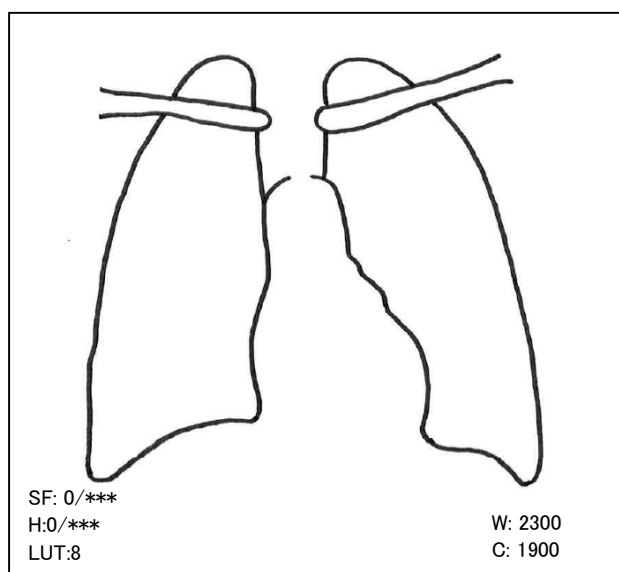
IE: M2(IEB)/G5/0(IEE)

DC: L(DCB)/L2(DCT)/0(DCE)

に相当する。

Cont は 25～28、Bright は 2～9、IEE は 0～30、DCE は 0～60 の幅で表示される。

シーメンス旭 メディテック	パラメータ	撮像表示条件
	SF	0/***
	H	0/***
	LUT	8
	W	2300～3300
	C	1900～2300



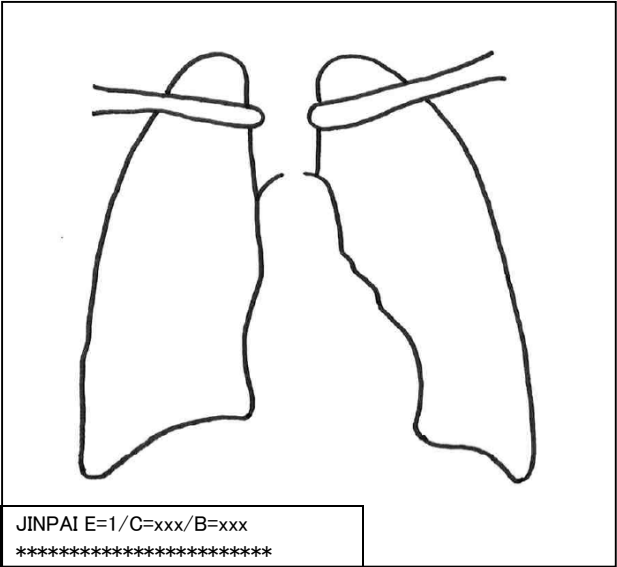
表示場所: フィルム面の左下と右下

表示例:

SF は 0/***、H は 0/***と表示され、

W は 2300～3300、C は 1900～2300 の幅で表示される。

GE ヘルスケア・ ジャパン①	パラメータ	撮像表示条件
	Contrast (C)	119～130
	Brightness (B)	152～157
	Edge (E)	1



表示場所： 可変

表示例：

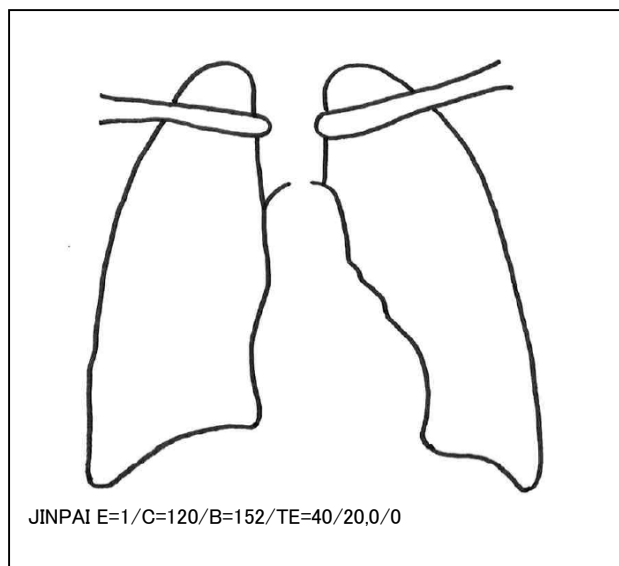
例えば写真左下部に

「JINPAI E=1 / C=119 / B=152」

などと表記される。

C は 119～130、B は 152～157 の幅で表示され、
E は 1 と表示される。

GE ヘルスケア・ ジャパン②	パラメータ	撮像表示条件
	Contrast (C)	119～130
	Brightness (B)	152～157
	Edge (E)	1
	Tissue Equalization (TE)	0～40／0～20, 0／0



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部に

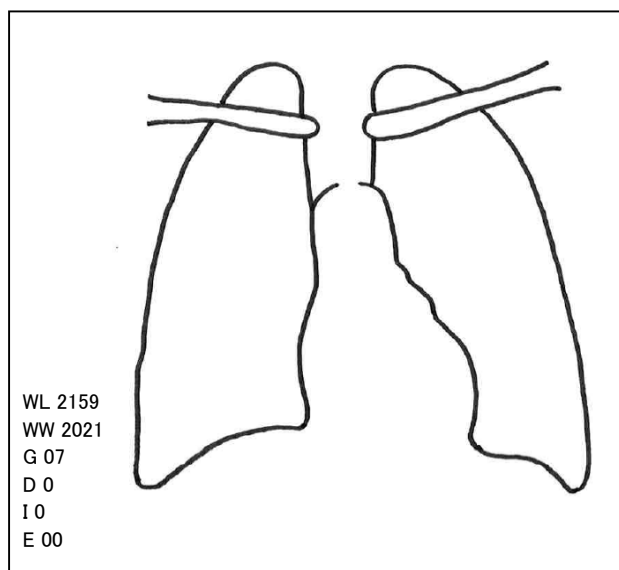
「JINPAI E=1/C=120/B=152/TE=40/20,0/0」

などと表記される。

C は 119～130, B は 152～157 の幅で表示され、
E は 1 と表示される。

TE は、0～40/0～20,0/0 と表示される。

東芝メディカル システムズ	パラメータ	撮像表示条件
	WL	1800～2400
	WW	1200～2800
	G	07
	D	0 or AHOL0～AHOL2 (0 or HOL1～HOL2)
	I (F)	0
	E	00



表示場所： 可変

表示例：

例えば写真左下部に

「WL2159, W2021, G07, DAHOL2, I0, E00」

などと表示される。

WL は 1800～2400、WW は 1200～2800 の幅で
表示され、

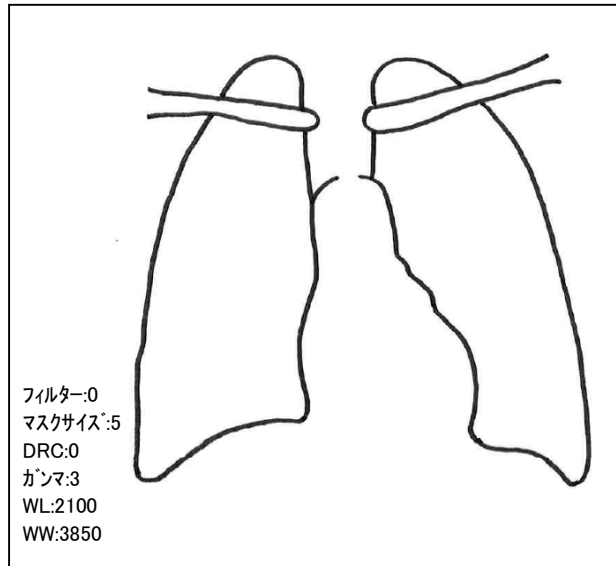
G は 07 と表示され、

D は 0 あるいは AHOL0～AHOL2 の幅で表示され、
(バージョンにより 0 or HOL1～HOL2 の幅で表示される)

I(バージョンにより F と表示される)は 0、

E は 00 と表示される。

日立メディコ①	パラメータ	撮像表示条件
	フィルター	0～3
	マスクサイズ	5
	DRC	0～4
	γ	3
	WL	2100
	WW	3850

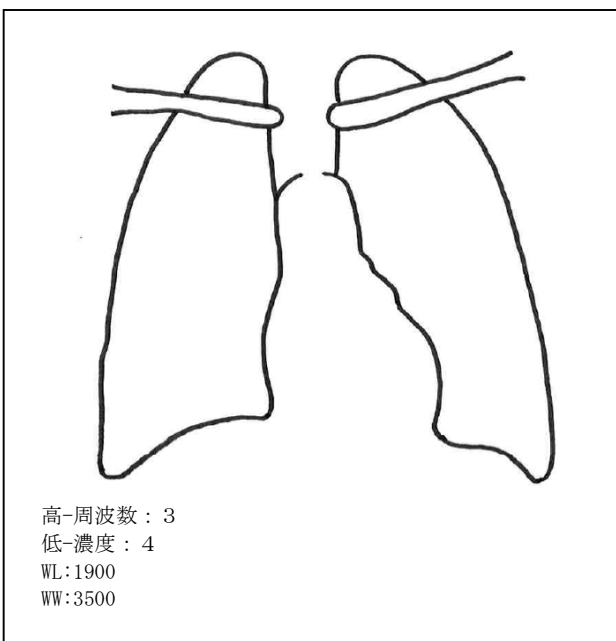


表示場所： 四隅のうちの1箇所

表示例：

フィルターは 0～3 の幅で表示され、
マスクサイズは 5、DRC は 0～4 の幅で表示され、
 γ は 3、WL は 2100、WW は 3850 と表示される。

日立メディコ②	パラメータ	撮像表示条件
	高-周波数	0～6
	低-濃度	0～7
	WL	1600～2200
	WW	3500～3900

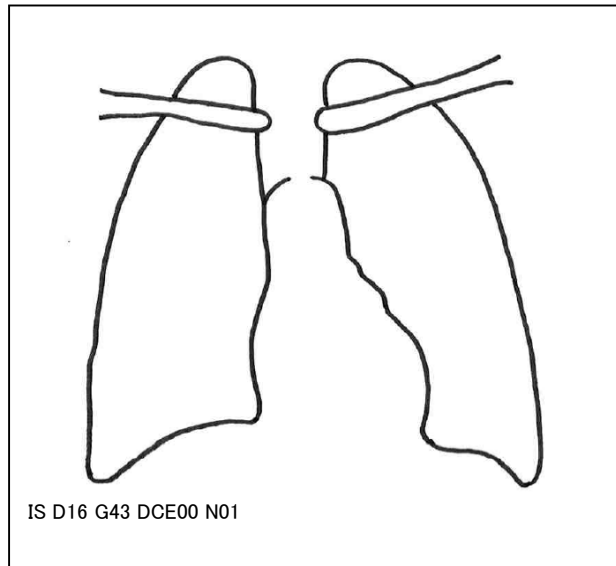


表示場所： 可変

表示例：

高-周波数は、0～6 の幅で表示され、
低-濃度は、0～7 の幅で表示され、
WL は、1600～2200 の幅で表示され、
WW は、3500～3900 の幅で表示される。

フィリップス エレクトロニクス ジャパン①	パラメータ	撮像表示条件
	Density (D)	15～17
	Gamma (G)	40～45
	NC (N)	00～03
	DCE	00

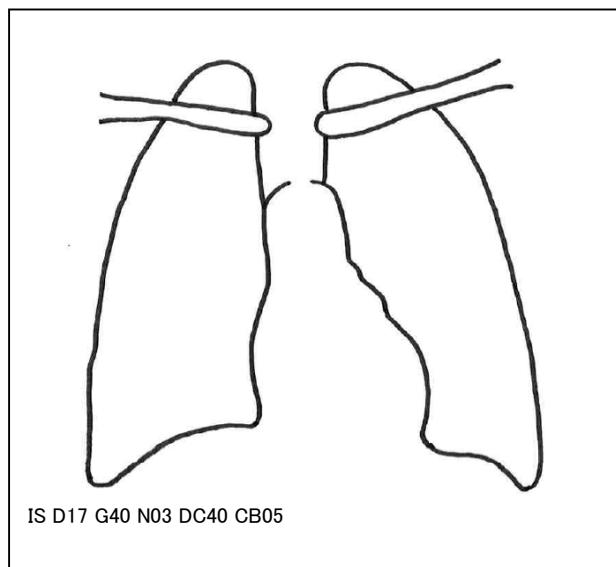


表示場所：写真下部左

表示例：

例えば「IS D16 G43 DCE00 N01」などと表示される。
D は 15～17、G は 40～45、N は 00～03 の幅で
表示され、DCE は 00 と表示される。

フィリップス エレクトロニクス ジャパン②	パラメータ	撮像表示条件
	Density (D)	15～17
	Gamma (G)	40～45
	NC (N)	00～03
	DC	40～45 (G と同じ値)
	CB	10～05

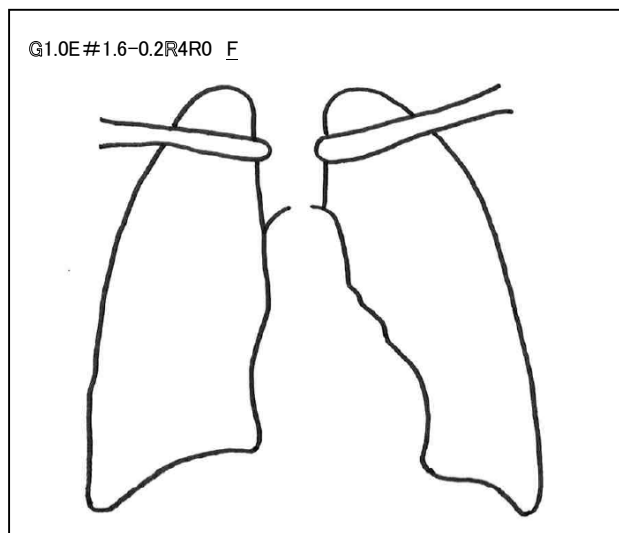


表示場所：写真下部左

表示例：

例えば「IS D17 G40 N03 DC40 CB05」
などと表示される。
D は 15～17、G は 40～45、N は 00～03、
DC は G と同じ値で 40～45、
CB は 10～05 の幅で表示される。

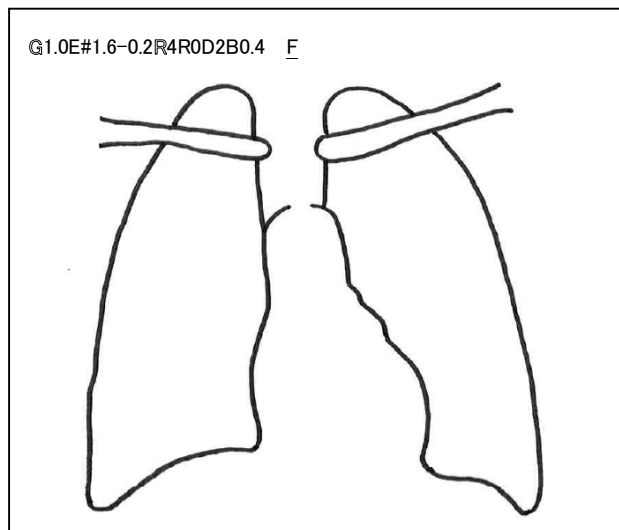
富士フィルム①	パラメータ	撮像表示条件
	GA (回転量)	0.9～1.0
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1
	RN (周波数ランク)	4
	RE (周波数強調度)	0
	CRF (鮮鋭度フィルター) ※直接変換型のみに適用	F



表示場所： 可変

表示例：
例えば写真左上部などに
「Q1.0E#1.6-0.2R4R0 F」
などと表示され、
「Q(GA)#1.6(GS)R(RN)R(RE) (CRF)」
に対応する。
GA は 0.9～1.0、GS は-0.1～-0.2 の幅で
表示される。

富士フィルム②	パラメータ	撮像表示条件
	GA (回転量)	0.9～1.0
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C
	RE/MRE (周波数強調度)	0/0
	CRF (鮮鋭度フィルター) ※直接変換型のみに適用	F
	DRN/MDB	2/A
	DRT/MDT	B/B
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6

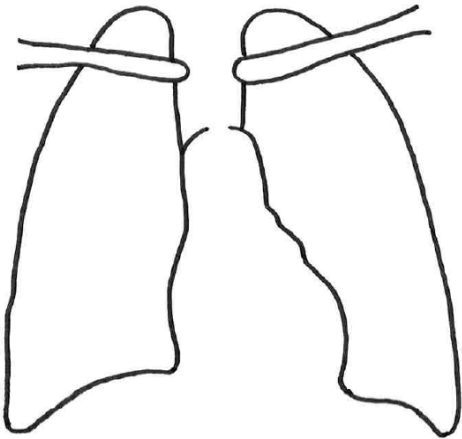


表示場所： 可変

表示例：
例えば写真左上部などに
「Q1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F」などと表示され、
「Q(GA)E#1.6(GS)R(RN)R(RE)D2B(DRE) (CRF)」
に対応する。
GA は 0.9～1.0、GS は-0.1～-0.2、
DRE は 0.0～0.6 の幅で表示される。

富士フィルム③	パラメータ	撮像表示条件
	GA (回転量)	0.9~1.0
	GS (階調シフト)	-0.2~-0.1
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C
	RE/MRE (周波数強調度)	0.0~0.3
	CRF (鮮鋭度フィルター) ※直接変換型のみに適用	F
	DRN/MDB	2/A
	DRT/MDT	B
	DRE/MDE	0.0~0.6

G1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F



表示場所: 可変

表示例:

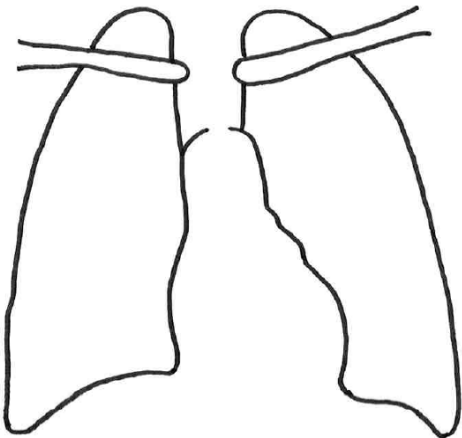
例えば写真左上部などに

「G1.0E#1.6-0.2R4R0D2B0.4 F」などと表示され、
「G(GA)E#1.6(GS)R(RN)R(RE)D2B(DRE) (CRF)」
に対応する。

GA は 0.9~1.0、GS は -0.1~-0.2、

DRE は 0.0~0.6、RE は 0.0~0.3の幅で表示される。

ダイトーマイテック	パラメータ	撮像表示条件
	GS	-2~0
	GR	-4~-1
	E	0~2 (0 は表示無し)
	DL	0, 500, 800 (0 は表示無し)



GS-1, GR-2, DL800, E2

表示場所: 可変

表示例:

例えば写真左下部に

「GS-1, GR-2, DL800, E2」

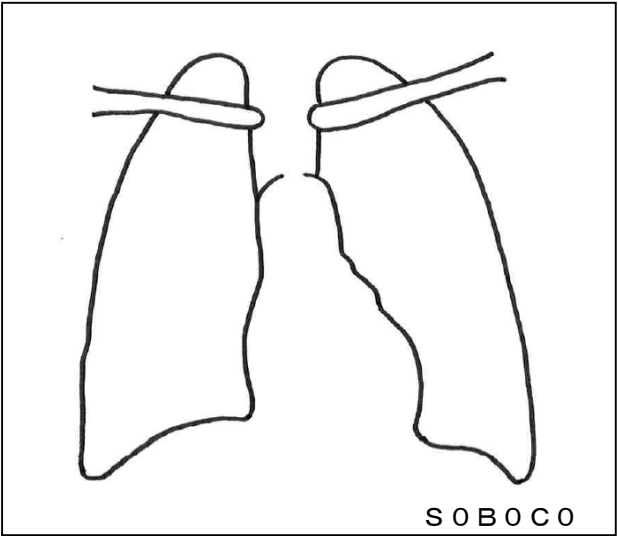
などと表示される。

GS は -2~0、GR は -4~-1、

E は 1, 2 (0 は表示無し)、

DL は 500, 800 (0 は表示無し) と表示される。

ティーアンドエス	パラメータ	撮像表示条件
	S(シャープネス)	-1～0
	C(コントラスト)	0
	B(ブライトネス)	-1～0



表示場所： 可変

表示例：
例えば右下に「SOCOBO」などと表示される。

DR(FPD)撮像表示条件確認表

申請者名

撮影日 (年 月 日)

比較読影に用いた写真(いずれかに○)

() じん肺標準エックス線写真集(平成23年3月)電子媒体版

() じん肺標準エックス線フィルム(昭和53年)

撮影条件

	審査受付条件	申請者の撮像表示条件
電圧	110～140 [kV]	
焦点被写体間距離	180～200 [cm]	
出力サイズ	ライフサイズ(半切または大角フィルム)	
撮影倍率	等倍撮影(縮小撮影は認めない)	
撮影条件表示	出力フィルムにメーカー毎画像処理条件が分かるように表示すること	
グリッド	限定しない(じん肺診査ハンドブックのグリッドの条件にも制約されない)	
空間分解能	限定しない	

画像処理条件(一般的表記)

	審査受付条件	申請者の撮像表示条件
階調処理	肺野部の最高濃度を1.6～2.0程度とすること	
周波数処理	マルチ周波数等処理を行わないこと	

メーカー毎画像処理条件(50音順)

メーカー	パラメータ	撮像表示条件	申請者の撮像表示条件
キヤノン①	E	*あるいは1	
	D	*****	
	対応濃度(GCSに続く数値)	17～20	
	コントラスト(上記に続く数値)	14～17	
キヤノン②	強調度	OFF	
	強調周波数	OFF	
	ノイズ低減	OFF	
	ダイナミックレンジ調整(高濃度)	OFF	
	ダイナミックレンジ調整(低濃度)	0～3	
	対応濃度	17～20	
	コントラスト	14～17	
キヤノン③	強調度	OFF	
	強調周波数	OFF	
	ノイズ低減	OFF	
	ダイナミックレンジ調整(高濃度)	OFF	
	ダイナミックレンジ調整(低濃度)	0～3	
	輝度	13～10	
	コントラスト	14～17	

メーカー	パラメータ	撮像表示条件				申請者の撮像表示条件
ケアストリーム ヘルス	※	ア	イ*	ウ	エ	ア・イ・ウ・エ（該当に○）
	Brightness	3	3	3	3	
	Latitude	-10～-7	-7	-7	-6	
	Detail Contrast	0	-1	-2	0	
	※	オ	カ	キ**		オ・カ・キ（該当に○）
	Brightness	3	3	3		
	Latitude	-10～-8	-10	-4		
	Detail Contrast	1	2	-1		

※ア～キいずれかの条件を満たす必要がある。例えばアの条件の場合、Brightness は 3、Latitude は-10～-7 のいずれか、Detail Contrast は 0 である必要がある。イ*は DR 圧縮・非圧縮とも可、キ**は DR 圧縮のみ可。

コニカミノルタ①	肺野濃度 (H)	1.6～1.8	
	周波数強調度 (HF)	0.0	
	周波数強調タイプ (HF)	OFF	
	LUT	THX-2	

コニカミノルタ②	肺野濃度 (H)	1.6～1.8	
	HE タイプ	HE-STANDARD2	
	HE 強調度 (低濃度側強調)	0.0～0.50	
	HE 強調度 (高濃度側強調)	0.00	
	HF タイプ	HF-STANDARD4	
	HF 強調度 (低濃度側強調)	0.00～0.30	
	HF 強調度 (高濃度側強調)	0.00～0.50	
	LUT	THX-2	

コニカミノルタ③	Contrast (C)	119～130	
	Brightness (B)	152～157	
	Edge (E)	1	

コニカミノルタ④	Contrast (C)	119～130	
	Brightness (B)	152～157	
	Edge (E)	1	
	Tissue Equalization (TE)	0～40/0～20, 0/0	

島津製作所①	W	11500～12500	
	L	6000～6500	
	E	0	

島津製作所②	GA (回転量)	0.9～1.0	
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN (周波数ランク)	4	
	RE (周波数強調度)	0	
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F	

島津製作所③	GA (回転量)	0.9～1.0	
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C	
	RE/MRE (周波数強調度)	0.0～0.3	
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F	
	DRN/MDR	2/A	
	DRT/MDT	B/B	
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6	

島津製作所④	Cont (回転量)	25～28	
	Bright (階調シフト)	2～9	
	IEB (周波数ランク)	M2	
	IEE (周波数強調度)	0～30	
	DCB	L	
	DCT	L2	
	DCE	0～60	

メーカー	パラメータ	撮像表示条件	申請者の撮像表示条件
シーメンス旭 メディテック	SF	0/**	
	H	0/**	
	LUT	8	
	W	2300～3300	
	C	1900～2300	
GE ヘルスケア・ ジャパン①	Contrast (C)	119～130	
	Brightness (B)	152～157	
	Edge (E)	1	
GE ヘルスケア・ ジャパン②	Contrast (C)	119～130	
	Brightness (B)	152～157	
	Edge (E)	1	
	Tissue Equalization (TE)	0～40/0～20, 0/0	
東芝メディカル システムズ	WL	1800～2400	
	WW	1200～2800	
	G	07	
	D	0 or AHOL0～AHOL2 (0 or HOL1～HOL2)	
	I (F)	0	
	E	0	
日立メディコ①	フィルター	0～3	
	マスクサイズ	5	
	DRC	0～4	
	γ	3	
	WL	2100	
	WW	3850	
日立メディコ②	高-周波数	0～6	
	低-濃度	0～7	
	WL	1600～2200	
	WW	3500～3900	
フィリップス エレクトロニクス ジャパン①	Density (D)	15～17	
	Gamma (G)	40～45	
	NC (N)	00～03	
	DCE	00	
フィリップス エレクトロニクス ジャパン②	Density (D)	15～17	
	Gamma (G)	40～45	
	NC (N)	00～03	
	DC	40～45 (G と同じ値)	
	CB	10～05	
富士フイルム①	GA (回転量)	0.9～1.0	
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN (周波数ランク)	4	
	RE (周波数強調度)	0	
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F	
	※直接変換型のみに適用		
富士フイルム②	GA (回転量)	0.9～1.0	
	GS (階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN/MRB (周波数ランク)	4/C	
	RE/MRE (周波数強調度)	0/0	
	CRF (鮮鋭度フィルター)	F	
	※直接変換型のみに適用		
	DRN/MDR	2/A	
	DRT/MDT	B/B	
	DRE/MDE	0.0～0.6/0.0～0.6	

メーカー	パラメータ	撮像表示条件	申請者の撮像表示条件
富士フィルム③	GA(回転量)	0.9～1.0	
	GS(階調シフト)	-0.2～-0.1	
	RN/MRB(周波数ランク)	4/C	
	RE/MRE(周波数強調度)	0.0～0.3	
	CRF(直接変換型のみに適用)	F	
	DRN/MDB	2/A	
	DRT/MDT	B	
	DRE/MDE	0.0～0.6	
ダイトーマイテック	GS	-2～0	
	GR	-4～-1	
	E	0～2 (0 は表示無し)	
	DL	0, 500, 800 (0 は表示無し)	
ティーアンドエス	S(シャープネス)	-1～0	
	C(コントラスト)	0	
	B(ブライトネス)	-1～0	

確認日 (年 月 日)

判定 (適 ・ 否)